JOEL KOTKIN

Presidential Fellow in Urban Futures at Chapman University

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Environment
- Society

ニューヨークタイムズ紙によって「アメリカの超地理学者」として説明されているジョエルコトキンは、世界的、経済的、政治的および社会的傾向に関する国際的に認められた権威です。彼の最新の著書、「人類の都市：私たちの残りの部分のための都市主義」は、2016年に出版されました。

コトキンは、チャップマン大学のアーバンフューチャーズのプレジデンシャルフェローであり、ヒューストンを拠点とする機会都市センターの事務局長でもあります。彼は広く読まれているウェブサイトNew Geographyの編集長であり Forbes.comのNew Geographerコラムを毎週執筆しています。彼はOrange County Registerの編集委員を務め、その論文の週刊コラムを執筆し、Daily BeastとReal Clear Politicsに定期的に寄稿しています。

彼はアメリカでクラスの変化するダイナミクスを描いた広く称賛されているThe New Class Conflictを含む、以前に出版された7冊の本の著者です。

過去10年間で、コトキンは、ロンドン、ムンバイ、メキシコシティの将来に焦点を当てた世界規模の研究、ニューヨーク、ロサンゼルス、ニューオーリンズ、ヒューストン、サンバーナーディーノ、セントの研究を含むいくつかの主要都市に焦点を当てた研究を完了しました。とりわけルイ。 2010年、彼はイギリスのロンドンにあるレガタム研究所のための「新世界秩序」に関する国際的な研究を終えました。

現在コトキンは、テキサス都市主義、ローカリズムの未来、そして機会都市主義のためのアメリカの中心地の再工業化に関する主要な研究を調整しています。チャップマンの人口統計・政策センターの所長として、彼は住宅に関する主要な研究の主執筆者であり、現在カリフォルニア州オレンジカウンティの将来についてのプロジェクトに携わっています。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988